

第2期飯山市総合戦略・地方創生関係交付金活用事業 令和3年度の進捗状況 委員からの意見内容と市の考え方

No.	資料番号	頁	提出いただいた意見等の要旨	市の考え方・対応
1	資料1	2	「関係人口」とは、誰を定義しているのか。その内訳はどうなっているのか。どの関係人口が減っているのか不明。	<p>現状の関係人口は、資料2のとおり「ふるさと納税寄付者」、「ふるさと飯山会会員」、「プラスラボ」の3つから成り立っています。</p> <p>内訳についてですが、令和2年度の「ふるさと納税寄付者数」が16,910人で、「ふるさと飯山会会員数」が207人だったのに対して、令和3年度は、「ふるさと納税寄付者数」が15,793人で、「ふるさと飯山会会員数」が198人となったことから、関係人口が減少しております。</p> <p>なお、「プラスラボ」は、関係人口の仕組みづくりを行いました。令和3年度の関係人口は0人としています。</p>
2	資料1	2	「関係人口の割合は、新型コロナウイルスの影響により交流人口が伸び悩み…」とあるが「交流人口」とは何のことか。	<p>資料1は、「交流人口」ではなく、「交流事業」と記載させていただいております。</p> <p>「交流事業」としては、例えば、飯山市が交流の中心となるようなイベント（交流コンサート、自転車イベント等）を交流都市と開催するものを想定しています。</p>
3	資料1 資料3	2、4 4	合計特殊出生率の単位は、「%」ではないのでしょうか。	<p>委員ご指摘のとおり、単位の記載について誤りがありました。正しくは、資料2のとおり「率」になります。</p> <p>今回、修正した資料を改めてお送りさせていただきます。また、資料等を公表するHPも単位を「率」として公表させていただきます。申し訳ありませんでした。</p>

第2期飯山市総合戦略・地方創生関係交付金活用事業 令和3年度の進捗状況 委員からの意見内容と市の考え方

No.	資料番号	頁	提出いただいた意見等の要旨	市の考え方・対応
4	資料1 資料3	2、4 4	<p>R3年度の合計特殊出生率1.88は、全国でもトップクラスだと思われるが、実際出生数は減っている。この点をどう分析しているのか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○令和2年度（25歳～29歳） 出生数・・・・・・23人 女性人口数・・・・182人</p> <p>○令和3年度 出生数・・・・・・24人 女性人口数・・・・137人</p> </div>	<p>期間合計特殊出生率は、母（女性）の年齢で15歳～19歳、20歳～24歳、25歳～29歳、30歳～34歳、35歳～39歳、40歳～44歳、45歳～49歳の率で算出しています。</p> <p>令和3年度は、母の年齢で、25歳～29歳までの率（0.8759）が大きく上昇しました。（令和2年=0.6319）これ以外の年齢については、令和2年度と比較しても大きな変化はありません。</p> <p>率が上昇した理由は、出生した者の割合が令和2年度と比較すると増加したためであると考えられます。詳細については、左記のとおりです。</p>
5	資料1	3	<p>新型コロナウイルスと成婚数にどんな因果関係があるのか。挙式数に影響があるのなら解るが。</p>	<p>委員からのご指摘を受けて、3頁の上から1行目～3行目は記載を改めさせていただきました。</p>
6	資料3	3	<p>信越自然郷における自転車活用推進事業のKPI「新幹線飯山駅乗車数」は、何の数値か。信越自然郷を活用してかつ新幹線飯山駅を活用した数値か。</p>	<p>北陸新幹線飯山駅を活用した人数です。 この数値の算出方法は、JR東日本のHPに掲載されている人数です。</p> <p>※1日平均（参考＝JRのホームページ） 令和2年度 定期外175人 定期内105人 合計281人（端数切り上げ）</p> <p>令和3年度 定期外260人 定期内101人 合計361人</p>